

出水でも毛髪検査

鹿兒島県
衛生部長

水俣病問題で語る

鹿兒島県の出水市に水俣病患者二人が発生したため、同県の千尾衛生部長、中島医務課長、徳田出水保健所長は十七日、対策打ち合わせのため熊本県庁と熊大医学部を訪ねたが、千尾部長は「出水市でも毛髪検査をしたい」とつぎのように語った。

熊本大学で毛髪を分析、水銀含有量をはかることで水俣病を予知する方法を発見されたそう

で、分析方法が簡単なものであれば出水市でも実施したい。分析を熊大に依頼するか鹿兒島県の衛生研究所でやるかは今後検討したい。

患者二人の治療費負担は熊本県と同じ方式で、県と県と出水市が三分の一ずつ負担することになる。三月定例県議会で予算措置をしたい。